

会報第35号  
発行日 平成19年8月31日  
発行・編集 V・G 概輪  
代表者 大岡成一  
http://web3.ibj.co.jp/~kirin

# V.G 概輪だより

## わがまち紹介 長岡京市 まほろし うつつ 幻から現の都のロマンを尋ねる

八世紀後半には「長岡京」  
が当時の日本の都として置  
かれたところです。  
市域には恵解山古墳をは  
じめ多くの古墳群、乙訓寺  
や長岡天満宮等の神社仏閣  
が点在し、古い歴史と文化  
を感じさせるまちです。

**神足遺跡**  
今から一万二千年前の旧  
石器時代から室町時代まで  
の複合遺跡が残っている。  
出土物には、石鏃、石剣  
石包丁、石斧などの石器類  
や、蜚 甕、高杯、鉢など  
の土器類が大量に見つかっ  
ている。今は小学校の校庭

**土壘・空堀**  
神足神社の参道横は竹藪  
となつているが、ここに案  
内板があり、土壘・空堀が  
残つていて、一部横矢掛の  
土壘となつていた。この土  
壘と空堀は、勝龍寺城の外  
郭の一部で、神足城(神足  
屋敷)を勝龍寺城築城に際  
して曲輪の一部として取り  
込んだものだそうです。  
案内板の記述によれば、  
発掘調査で神社の東側(現  
在消滅)にも土壘と空堀が

あつたことが確認されてい  
る。  
**神足神社**  
この神社は、旧神足村の  
産土神  
であり、  
延 暦  
15 年  
(936)  
創立と  
伝える  
古社で、第55代・文徳天皇  
の斉衡元年(898)に国の官  
社にあげられている。  
又、「延喜式」にある式内  
社の一つである。  
祭神は「舎人親王で、「日  
本書記」を編纂したこと  
よく知られている。  
駅伝の神さまとして紹  
介もされている。



この神社は、旧神足村の産土神であり、延暦15年(936)創立と伝える古社で、第55代・文徳天皇の斉衡元年(898)に国の官社にあげられている。又、「延喜式」にある式内社の一つである。祭神は「舎人親王で、「日本書記」を編纂したことよく知られている。駅伝の神さまとして紹介もされている。

**勝龍寺城公園**  
勝龍寺城は、南北朝時代の  
暦応2年(1339)北朝  
方の前線基地として細川  
頼春が築いたとされ、元龜  
2年(1571)織田信長の  
命を受けた城主細川藤孝が  
改修を行い、二重の堀と土  
壘を設けた。水の溜まった  
形跡が無く空堀とみられる。



勝龍寺城は、南北朝時代の暦応2年(1339)北朝方の前線基地として細川頼春が築いたとされ、元龜2年(1571)織田信長の命を受けた城主細川藤孝が改修を行い、二重の堀と土壘を設けた。水の溜まった形跡が無く空堀とみられる。

天正6年(1578)明智  
光秀の娘、玉(後のガラシ  
ヤ夫人)が細川忠興に嫁い  
だ城で、後年の山崎の合戦  
では光秀がここに本陣を  
構えました。  
鉄砲の時代に対応した  
先駆的な築城技術を用い  
た城で、我が国の城郭史上  
でも貴重なモノであるこ  
とが発掘調査で明らかに  
なりました。  
この跡地が管理棟(資料  
展示室、櫓や庭園などを  
備えた都市の公園の姿で  
復興しました。現在は勝  
龍寺公園として、本丸と沼  
田丸が発掘の結果に基づ  
いて復元されている。  
城の心臓部にあたる本  
丸は東西約180m、南北  
70m  
でその  
周囲に  
は水を  
湛えた  
幅広い  
堀が造  
られそ  
の内側  
に高く盛り上げた土壘を  
巡らしている。  
土壘の裾には石垣が築か  
れていた。  
城門は、材料を詰め原型に  
復元されている。

この記念館は、先生の遺  
族から寄付された生家  
の一部を利用し、先生の足  
跡や研究成果・長岡京につ  
いて、学べるように整備し  
た記念館です。  
先生は、幾多の苦難を  
乗り越え、遺跡の調査・研  
究にとどまらず、保存運動



この記念館は、先生の遺族から寄付された生家の一部を利用し、先生の足跡や研究成果・長岡京について、学べるように整備した記念館です。先生は、幾多の苦難を乗り越え、遺跡の調査・研究にとどまらず、保存運動

**中山修一記念館**  
長岡京は28年に平城京  
から遷都した大きな都で  
す。都であった期間は10年  
と短く、謎も多かったため  
長い間「幻の都」「未完の  
都」と言われてきました。  
中山修一先生は、「長岡  
京」の歴史的解明に生涯を  
捧げ、それまで文献上の存  
在だった「幻の都」長岡京  
が実在したことを初めて  
証明しました。  
もしこの発掘調査が10  
年遅れていたら都市化の  
波に押しされ実証できな  
かつたかもしれません。

**サントリー 京都ビール工場**  
仕込みに使われる巨大  
な釜に触れたり、沸き上  
がる麦汁の様子を缶の視窓  
から見たり、工場の見学ル  
ートのガラス窓越しに1  
分間に千五百本生産する  
世界最速レベルの缶ビ  
ールパッケージラインを見  
ることが出来ました。  
★今回は「長岡京市ふるさと  
ガイドの会」の郷地さん  
と乾さんに案内頂き、有  
り難う御座いました。

### 9月度行事予定

#### “淀川を知り、京街道の宿場町を散策：枚方市”

月 日：平成19年9月20日(木) 12:40集合  
集合場所：阪急高槻駅京阪バス枚方行乗り場 12:45発  
順 路：枚方公園口下車→郵便屋渡しの碑→鍵屋資料館→  
船番河跡→浄念寺→本陣跡→淀川資料館→枚方市駅バス停  
枚方観光ボランティアガイドの方に案内して頂く予定です

### 10月度行事予定

#### “歴史の散歩道：上牧地区”

月 日：平成19年10月18日(木) 13:00集合  
集合場所：阪急上牧駅 改札出口 13:00集合  
順 路：阪急上牧駅→本澄寺・三好達治記念館→春日神社  
→鶴殿葺の原碑→道鶴町(バス停)→JR 高槻駅  
本澄寺では、住職さんに説明して頂く予定です